



## 食と農を考える県民会議の地産地消に係る活動について

11月20日（水）、食と農を考える県民会議の地産地消に係る活動の一環として、県民会議のメンバーである食育推進リーダーの竹次悦子さんの参加のもと、高千穂町保健センターげんき荘で、食生活改善推進員研修会が開催されました。研修会では、季節の食材や地域の特産品を持ち寄って、栄養や彩りを重視して班ごとに考えた主菜、副菜、デザートを作り、1つの献立を完成させました。

11月26日（火）は、日之影町の一心園にて、女性農業者学修会が開催され、県民会議のメンバーである食育推進リーダーの甲斐クニ子さんが講師として参加しました。参加者は、自家製の黒豆から豆腐やおからの揚げ物を作ったり、鹿・猪肉を柔らかく料理する方法などを学んでいました。自分で作ったほうが、素材の味をより感じられておいしいという感想も聞かれ、今まで当たり前で購入していた物も自分で作れないか挑戦したいという方もいました。

今回の勉強会で学んだことを、公民館活動や小中学校での活動を通して地域の方々へ広める活動も計画されており、西臼杵地域全体で食育・地産地消運動がさらに推進されるよう、食育推進リーダーの方々と協力して取り組んでいきたいと思ひます。



バイキング形式での試食会



彩りよく盛りつけていきます



甲斐クニ子さん（左奥）から献立についてのお話



絞った豆乳から豆腐を作りました



## 竹田五ヶ瀬線 波帰工区 用地取得調印式

11月14日、五ヶ瀬町の下組生活改善センターにおいて、地元のご理解とご協力のもと、主要地方道竹田五ヶ瀬線 波帰工区の用地取得調印式を開催しました。波帰工区は急な坂やカーブ、車がすれ違うことのできない箇所が多く、地元から永年にわたり、道路改良の要望が寄せられていました。

調印式では、緒嶋県議会議員、飯干町長、桑野内地区道路整備促進協力会立ち会いのもと、地権者6名が調印を行いました。今回、土地を提供していただいたことで、今年度中に2車線（幅員7m）の道路改良工事に着工します。



署名の様子



調印式の様子

## 西臼杵地域の子ども達が「T-1グランプリ」で大活躍！

11月10日に宮崎市のKITENビル（JR宮崎駅西口）で「目指せ茶ンピオン！ T-1グランプリ」（主催：みやざき茶推進会議）が開催されました。

「T-1グランプリ」とは、宮崎県内の小学3～6年生を対象に、お茶のいれ方審査など3つのお茶競技で総得点を競い合う大会で、本年度は第4回大会でした。

西臼杵地区からは、「茶レンジ上野人」（高千穂町上野小）、「上組茶房」と「上組グリーンティー」（いずれも五ヶ瀬町上組小）の3チームが参加し、これまで勉強したお茶の知識とお茶のいれ方の実技の成果を見事に発揮し、個人では上位6名の中に3名が、団体賞でも2位に上組茶房、3位に茶レンジ上野人がそれぞれ入賞しました。

今後も、未来を担う子どもたちをはじめ県民の皆さんがお茶をもっと身近に感じ、消費拡大が図られるよう様々な取り組みを進めていきます。

お茶まつり T-1グランプリ



団体賞を受賞した上位3チーム



「お茶のいれ方」実技競技の様子

## 平成25年度西臼杵地区SAP冬期大会が開催されました

12月3日に西臼杵地区SAP冬期大会が開催されました。

今年度は「意見発表の部」に3名、「プロジェクト発表の部」に2名が出席し、自分の農業経営に対する意見や、日頃取り組んでいるプロジェクト課題の成果について発表を行いました。

審査は、普及センター所長と普及指導協力委員6名の皆さんで行っていただき、その結果、「意見発表の部」では最優秀賞に五ヶ瀬町SAP会議の小笠伸洋氏（茶）、「プロジェクト発表の部」では最優秀賞に五ヶ瀬町SAP会議の興梶良平氏（ミニトマト）、優秀賞に日之影町SAP会議の真田佳洋氏（町SAPでのにんにく生産販売）が選ばれ、この3名が1月31日に宮崎市で行われる県大会に出場予定です。



発表の様子



冬期大会 発表者

## 西臼杵地域の家畜防疫強化のための研修会を開催

現在、アジア近隣諸国においては依然として口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザの発生が相次いでおり、地域及び農場における消毒の徹底が重要となっています。

そこで、11月15日に西臼杵地域家畜防疫演習を実施し、管内畜産関係者参集のもと、発生時の防疫業務従事者の確保について検討するとともに、防疫措置で必要な対応についての演習を実施しました。今回は、地元警察署、建設業協会をはじめ、情報共有を強化するため熊本県の隣接町からも出席がありました。

また、12月11日には、これからの時期発生リスクの高まる鳥インフルエンザ対策のための防疫研修を実施し、西臼杵支庁各部署及び関係機関・団体が参加しました。延岡家畜保健衛生所及び高千穂保健所から専門知識や防疫措置時の対応を学ぶと共に、防疫作業時に使用する防護服の着脱訓練を行いました。

今後も、このような演習や研修を随時実施し、関係機関の連携体制を強化していくとともに、危機発生時に備えた万全な防疫体制の構築を図ります。



家畜防疫演習の様子



防護服の着脱訓練の様子

## 平成25年度「みやざきシニアパワー章」受章

12月13日に宮崎市のメディキット県民文化センターで開催された「宮崎ねんりんフェスタ」において、シニアパワーを生かした活動に積極的な個人や団体に贈られる「みやざきシニアパワー章」の授与式が行われました。

今年度のシニアパワー章には1個人3団体が選ばれ、個人として高千穂町の興梶幸男（こおろき よしお）さんが受章されました。

興梶さんは所有森林内に生息する希少植物のクマガイソウの保護に努められており、また、森林を五ヶ瀬中等教育学校生や県民の方々に森林環境教育の場として開放しています。

さらに「高千穂森の会」



を結成し、五ヶ瀬川源流域で水源の森づくりにも取り組まれており、今後ますますのご活躍が期待されます。



表彰の様子



向かって前列左が興梶幸男さん

## 高千穂町の農産加工ネットワーク「T-キッチン」の活動紹介

高千穂町の4つの農村女性起業グループのネットワーク（T-キッチン）では、昨年度から「農産加工起業化モデル事業（県事業）」を活用し、地元の農産物を活用した魅力ある農産加工品の開発に取り組んでいます。

昨年度は、この4グループのうち3グループ（そよ風工房、山の学校ルート50、もちばる夢工房）でセット商品を作っていましたが、今年度は「梅の実会」が加わり、4グループでの『手づくりふるさと便』を作りました。このふるさと便には地域内の野菜（ネギ・トマト・にんにく）や栗、米粉等を使った6種類の加工品が入っており、準備した100セットは予約で完売となりました。

来年度は、さらに販売数を増やしたいと意気込んでいらっしゃいます。



### 【お知らせ】平成25年度障害福祉サービス事業所等説明会について

西臼杵地域障がい者自立支援協議会では、「障害福祉サービス事業所等説明会」を下記の日程で開催いたします。地域における障がいのある方々への支援体制について理解を深めていただくよい機会です。当日は、各事業所による物品販売や作品の展示も行われ、また、個別相談も受け付けます。障がいをお持ちの方やそのご家族、地域の支援者の方、その他どなたでも参加できますので、どうぞお気軽にお越しください。（事前の申込は不要です。）

日時：平成26年1月25日（土） 14：00～16：30（13：30受付開始）

場所：ゆめゆめプラザ・TAC（Aコープ高千穂店地下1階）

内容：第1部 「西臼杵地域自立支援協議会の活動紹介」（14：00～15：00）

第2部 「障害福祉サービス事業所等の案内」（15：10～16：10）

問合せ先：高千穂町役場福祉保険課（0982-73-1202）

### 編集後記

我が家にはカーテンがありません。そのせいでしょ、我が家はとても寒いんです。寝ていると顔が冷たくなってくるので、布団にもぐって寝ています。朝、布団から出るのがつらいです。しかし、そんな高千穂の冬の寒さに負けなように、毎日元気に起床したいと思っはいます。（猿）

\*西臼杵支庁の業務等について、ご意見、ご要望などありましたら下記までご連絡ください。

### ◎お問い合わせ先

宮崎県 西臼杵支庁 総務課

TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760

URL [http://www.pref.miyazaki.lg.jp/contents/org/chiki/shityoson/nishiusuki\\_shityo/index.html](http://www.pref.miyazaki.lg.jp/contents/org/chiki/shityoson/nishiusuki_shityo/index.html)